



# THE FACE 07 Toru Hisakado

Photo\_Sakuratani Tatsuya (photo studio NALU.)  
text\_Kawashima Katsumi

# 久門 徹

# 闘うという本能

華々しいデビューから一気に頂点から味わう挫折。しかし、彼の野性的に強さを求める姿勢は変わらない。

「レーサーになってまず感じたのは、ガキの頃取り憑かれるように見た、あのキラキラした職業像、というよりは意外に地味なんだなってことでした笑。2分間のレースの為に、練習してマシン整備して……。高校卒業後、アパレルや大工の仕事を経験。そして23歳。その5年間の社会経験がレース界の門を叩くという決断の決め手となった。努力や才能だけではどうしようもないって部分を見てしまっただけ。ただ不器用だからかも知れないけど、努力すればシンプルに結果がついてくる、強いが弱いか、勝つか負けるか、そんな世界に憧れていたんです。その舞台がオートレースだった。デビューして間もなく最優秀新人選手賞に輝き、その年に3つの賞を獲得。そしてデビューから4年、最高峰となるSGのタイトルを2つ手に入れ全てが順調にみえた。しかし、一時期マシンと自分とのリズムが噛み合わず、着外の数と共に自分を見失った時期があったと語る。「2度目のSG制覇以降、本当参りました。人間的にも腐ってました笑」

あの頃のクリアな感覚で走れなくても6年ぶりのG1獲得は、やっぱり挑戦の姿勢を崩さず、自分の仕事にがむしゃらになれた結果だと思えます。彼は「オートレースを仕事」だと言い切り、こう続ける。「オートレースは、仕事！ 整備、練習して、レースする。この工程に最も身を投じた人間が、2分間のレースの主導権を握るんです。僕の仕事は、お客さんの大切なお金の為に、どれだけ自分を牽引できるか。同時に、自分がまだ、どこまで上にいけるか。結果を求めて、とことん追求する毎日です。もう勝てないと思えば、辞めますね。だから今の地点に立ってふり返ると、あの苦境の時期は無駄な時間じゃなかったと感じます。まだ辞められません。僕、この仕事に命賭けてるんで」。

1976年1月7日、福岡県出身。26期・飯塚所屬。デビュー当初から群を抜くスピードとスタート力で、若くしてSGレースを2度制覇。162.6cm、52.3kg



#### 【久門 徹選手出走予定】

12/14(土)~18(水) 第48回G1スピード王決定戦(山陽)  
12/27(金)~31(火) SG スーパースターフェスタ(川口)  
1/3(金)~6(月) 黒田武士杯争奪新春特選レース(飯塚)

## 聖夜を彩る映像の祭典

New romantic date spot in Iizuka

全長 60m の -クリスマスバージョン- プロジェクションマッピング

12.21 土 ~ 12.23 祝

17:30~20:30 【入場無料】

飯塚オート内  
特設会場

日本最長級のプロジェクションマッピングがクリスマスを演出！カップルでもご家族でも、任性的映像エンターテインメントをお楽しみください。

◎クリスマスツリー & イルミネーションも登場！

■飯塚市誌田 147 <http://www.iizuka-auto.jp/> TEL.0948-22-1153

